

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあいの街東新田

目標達成計画

作成日: 令和2年 8月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束廃止の指針の見直し	法令的には、3ヶ月毎の開催でかまわない「身体拘束廃止委員会」であるが、現在の指針の内容は、1か月に一回となっている為、毎月定例ミーティングを実施している。法令に従い、3ヶ月毎の実施で、より丁寧に取り組んで行きたい。	「身体拘束廃止の指針」の内容を本社に検討、変更を依頼し、3ヶ月毎の開催を実施して行く。今まで以上に職員間の情報を共有し、より丁寧に話し合い検討を重ね、身体拘束をしないケアの取り組みを実施して利用者様の安全と、ストレスの軽減に努める。	1ヶ月
2	9	思いや意向の把握	利用者様にハリのある生活を送って頂ける様 取り組んで行きたい。 本人の希望や要望を把握・検討し、実現に努める	日頃から利用者様とコミュニケーションを取る機会を増やし、一人一人の思いや意向を把握し、気持ちに寄り添えるよう努めて行きたい。 利用者様と接する時は、笑顔を保ち、意思疎通の困難な方にも寄り添い、小さな事も見逃さない。	6ヶ月
3	19	居心地の良い共用空間作り	利用者様にとって安心・安全で清潔な共有空間作りを目指している。 利用者様と職員が一つになって、全員参加により季節の壁画作りに取り組む。	利用者様の残存機能を見出し、引き出し、意欲を導き出す様、「急かさず、観察しながら」ケアに努める 壁画や塗り絵などの作品と一緒に写真に、説明文を添えて、毎月のお便りで御家族様にお届けして行きたい。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。